

ICT機械体験会を開催しました！！

全力！建設DX
荒川第二・三調節池

中小企業の技術者・自治体（さいたま市）職員、約30名に参加いただき、ICT機械の体験会を開催しました。体験会では、実際にICT建設機械（ブルドーザ、バックホウ）に乗車し、MC（マシンコントロール）操作体験をしました。また、ICTツール（自動追尾型測量機、出来形写真管理システムを用いた施工管理）の実演、ドローン操縦体験を行いました。

今後の機械体験会の実施予定については、事務所HPよりお知らせいたします！

■時 期：令和3年11月26日（金）13:30～15:30

■場 所：荒川第二調節池整備箇所（さいたま市桜区下大久保地先／羽根倉橋左岸上流）

■内 容

1. 「ICT建設機械」による操作体験

①無人化施工（遠隔操作式バックホウの操作体験）

【写真1】

②ICTバックホウ（3D-MC、法面整形の操作体験）

【写真2】

③ICTブルドーザ（3D-MC、敷均しの操作体験）

【写真3】

2. 「ICTツール（現場用アプリ）」の活用（働き方改革の取組）

①自動追尾型測量機の実演（快測ナビ）

【写真4】

②出来形写真管理システムを用いた写真・品質・出来形管理の実演（SiteBox）

3. ドローン操縦体験

【写真5】



遠隔操作式バックホウ操作体験（写真1）



ICTバックホウ操作体験（写真2）



ICTブルドーザ操作体験（写真3）



自動追尾型測量機の実演（写真4）



ドローン操縦体験（写真5）

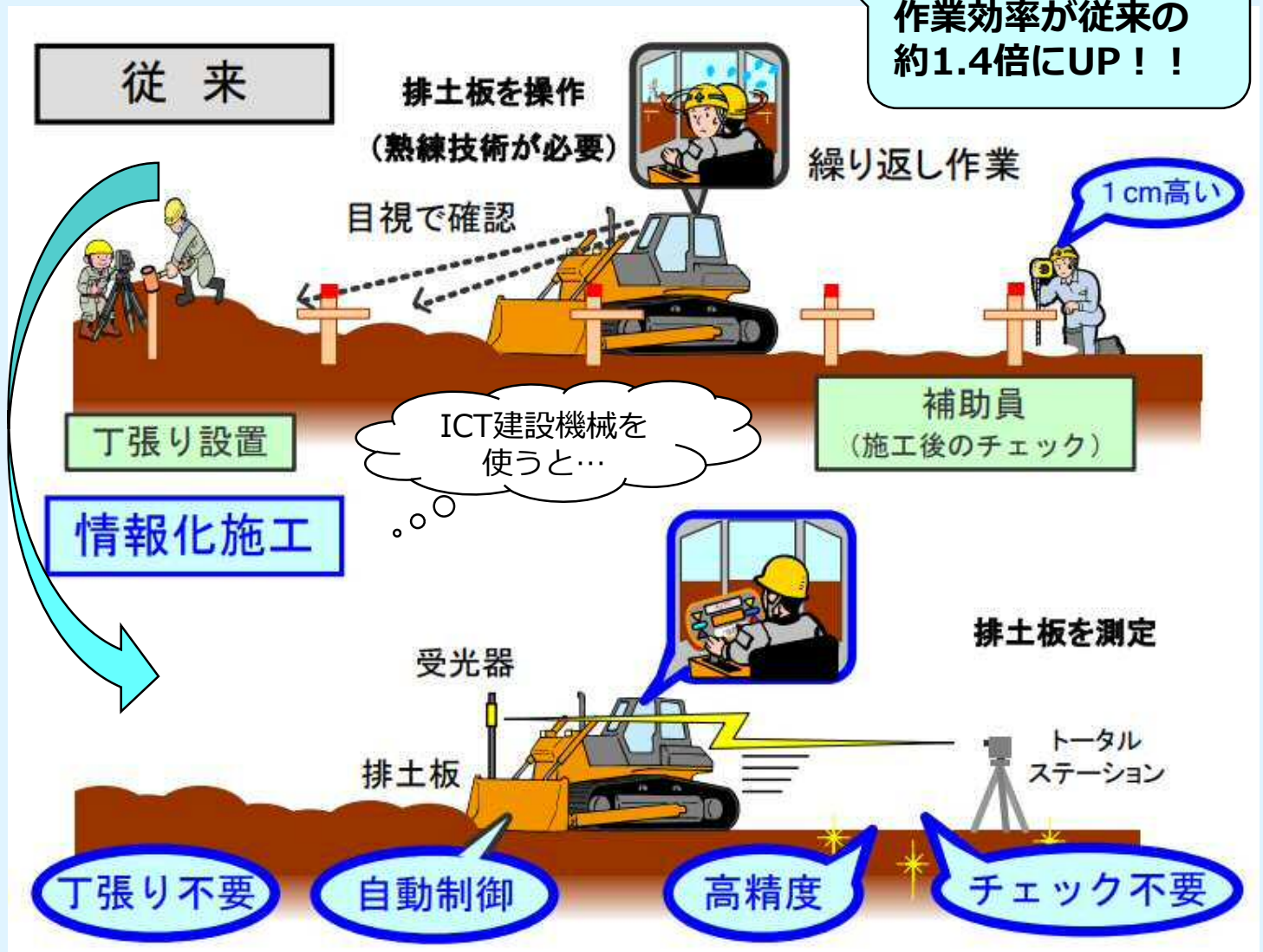


ICT建設機械の効果について

従来、盛り土や敷均しなどのように土を建設機械により整形する際には、事前に、土の完成形をかたどった「丁張り」という木の杭を打ち、現地において作業員はそれらを目安に機械を操作していました。

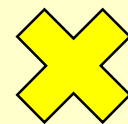
ICT建設機械により、自動制御でこの整形作業を実施することができ、丁張りの設置や作業員による確認作業が不要となります。

**ICT建設機械により、
作業効率が従来の
約1.4倍にUP!!**



BIM/CIM LIVE 2021 第7回 12月17日開催!

荒川調節池工事事務所の
BIM/CIMの取組も紹介されます!



この「BIM/CIM LIVE」では、現在注目されている3次元情報の活用が、今後、建設産業界にとってどのような変化をもたらすかを主なテーマとして、WEB講演形式で情報発信するものです。Youtubeにて映像が配信されますので、興味のある方はぜひご覧ください!

BIM/CIM LIVE youtubeチャンネルはこちら⇒



国土交通省関東地方整備局
荒川調節池工事事務所

守ろう暮らし 創ろう空間 ~荒川第二・三調節池~
荒川調節池工事事務所

〒338-0837 埼玉県さいたま市桜区田島8-17-1
TEL.048-767-6041(代)

ホームページアドレス
<https://www.ktr.mlit.go.jp/araike/>

